



海老名市民生委員・児童委員だより

支え合う 住みよい社会 地域から

ふれあい

Vol.92

令和4年6月1日

発行

海老名市民生委員児童委員協議会
〒243-0492 海老名市勝瀬175番地の1
☎046-235-4820(福祉政策課)

民生委員・児童委員と主任児童委員の任期は・・・3年です。 現在の委員は、12月に改選されます。

皆さんがお住まいの地域に、民生委員・児童委員と呼ばれる方々がいるのをご存じですか。

少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、高齢者や障がいのある方、子育てや介護をしている方などが、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。そこで、地域の身近な相談相手として、必要な支援につながるよう働きかけるのが「民生委員・児童委員」の存在です。

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、様々な活動をしている「民生委員・児童委員」を知っていただき、活動へのご理解とご協力をお願いします。

自治会・町内会から
推薦依頼がありましたら
ご協力を



民生委員・児童委員は
あなたの相談相手です。



民生委員・児童委員と主任児童委員の主な仕事



指定された区域を担当し、高齢者や障がいがある方の福祉に関する
こと、子育てなどの不安に関する様々な相談・支援を実施しています。

- 担当区域の高齢者や障がい者のいる世帯、児童・妊産婦・母子家庭などの状況把握(家庭訪問や地域での情報収集など)
- ニーズに応じた福祉・サービスなどの情報提供
- 支援が必要な方の様々な相談に応じた助言
- 児童の登下校時の声かけ、パトロール活動 など



海老名市民児協のHP
がQRコードから簡単
に見られます。是非、
アクセスしてください。



みんせい

お隣さんが民生委員・

児童委員のような街

南部(旧有馬中学校区)地区は、夏、風
そよぐ耕地と緑、冬、夕映える大山の稜
線に心をうばわれます。

令和元年十二月の一斉改選後、事業の大
半はコロナ対応に追われてしまいました。
事業中止も余儀なくされる中、「三密回避」
を基本に換気、手洗い、うがいなど感染防
止に気を配り、スクールカウンセラー研修
など代替事業の具体策を提案、実施してま
いりました。

高齢者や児童の見守りを行政、自治会、
学校、民生委員・児童委員(以下「民生委員」
という。)などが連携し、地域に根差した
「見守り支えるお話し相手で繋ぐこと」そのよ
うな気持ちで活動してまいりました。

民生委員として嬉しかったこと、やって
良かったことがあります。民生委員活動に
限られた時間をさくなく、訪問高齢者や立
哨時の子どもたちから『元気と笑顔』をい
ただいた時です。民生委員も人の子、相談
相手も欲しくなります。そんな時、民生委
員の仲間同士、話し合いもするし、励まし
合いもします。



今年の十二月、三
年に一度の「全国民生
委員一斉改選」、新体
制に移行します。

海老名市民生委員児童委員協議会
南部地区会長 古泉 政幸

子育てに関する相談事例など

- 一時的な用事で、子どもを預かってくれるところはないか。
- ひとり親家庭、小学生の子どもが朝の登校時の集合時間に遅れてこないよう気にかけて欲しい。
- 児童が安全に通学できるように検討して欲しい。
- 自営業なので就業証明書を署名して欲しい。
- 障がいのある方が虐待を受けているかもしれないので見て欲しい。
- 庭の木の枝が隣の家や道路にはみ出している。通行の安全が心配など、近隣住民より苦情が出ている。



生活費に関する相談事例

- 妻が介護施設に入所、施設使用料の支払いに苦慮している。現在の住居は維持したいので、資金調達で何か良い方法がないか。
- 「生活が苦しい」、「お金を貸して欲しい」などの相談があった。
- 生活保護の申請について相談された。
- 急な入院時に生活用品の準備を頼まれた。



民生委員・児童委員は、「個人情報保護と守秘義務」を遵守しています。
安心して相談してください。

認知症が絡む相談事例

- 夫が急病で入院、また、近隣の友人が亡くなり気持ちが落ち込み、物忘れが増えてきているようで、心配だ。
- ある高齢者より同じ質問を電話で繰り返しかけてくる。(5～6回) その都度対応しているが困っている。認知症ではないか。
- 周りの人から「だいぶ認知症が進んでいるのでは?」と連絡を受けたが、本人には自覚がなく、生活にも不便を感じていないようだが、心配である。
- 最近、物忘れが増え、認知症が心配だ。ひとり暮らしなので、財産や身の振り方など、今後の対応について相談したい。



健康に関する相談事例

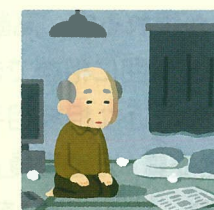
- 高齢者から新型コロナワクチン接種について相談したい。
- 近くに身寄りがなく、耳が遠くて、会話にも苦労しているので、見守りして欲しい。
- 最近、ご主人を亡くされた方が、玄関先に座り込んでいる。話をしたが心配なので訪問してほしい。
- 最近、入退院を繰り返しているが、地域サロンには参加している。血圧が高く、不安定なのでデイサービスには行けず、訪問看護を勧められているが、どうしたら良いのか相談に乗って欲しい。
- ひとり暮らしの方が、具合が悪いようで、地域の行事にも出てきていない。心配なので、訪問し、医療機関へ行くよう勧めたい。



高齢者の日常生活での相談事例



- 息子と同居しているが、昼間は、独りとなる。息子は仕事関係で、急の連絡が取れないこともあるので見守って欲しい。
- ひとり暮らしの方、夜も雨戸が開きっ放し、電気も点きっ放しの状態がある。警察官に注意されたようだが、火の始末が不安であると近所の方から相談があった。
- 母親と同居していたが、母親が亡くなり、ひとり暮らしになってしまい寂しい。話を聞いて欲しい。
- 耳は聞こえ難く、目は白内障で良く見えない状態。どうしたらよいのか?



- ひとり暮らしになって10年以上。脳梗塞を患い、杖を使って歩いて近くのコンビニに買物に行っているが、スーパーなどで買物をしたいがどうすればよいのか。
- ひとり暮らしで、入退院を繰り返している。ゴミ出しはどうしたらよいのか。
- 訪問してきた業者が家屋の無料点検をした後、リフォームが必要と言われたので、高額な契約をしてしまった。どうしたらよいのか。
- 「緊急通話装置を設置したい」がどこに言えばよいのか。



物忘れ、介護、健康、子育てなど、日常の生活で悩んでいる事例を取り上げてみました。

身近な民生委員・児童委員がお話を聞き、あなたの不安を少しでも軽減し、また、解決への支援となればと思っています。

子どもの一時預かりや
子育て中の悩み相談
子育て支援センター
☎046-233-6161



ひとり親の福祉相談
各種福祉資金の申請
☎046-235-4504
自立支援の相談
☎046-235-4504



生活困窮の相談
☎046-235-9015
生活保護の申請
☎046-235-4821

契約のトラブル相談
消費者ホットライン
局番なしで【☎188】

通学路の相談
登下校時立哨の相談
☎046-235-4918
☎046-235-4789

障がいの相談
補聴器など補装具の申請
☎046-235-4812



成年後見制度の相談
えびな成年後見総合相談センター
☎046-200-9833



『相談者が現在、何に困っているのか、また、どのような支援を求めているのかを丁寧に聴き取り、「相談者にとって、何が必要なのか」を確認します。さらに、家庭環境についても、話を良く聴き、課題解決のためには、「家庭全体に係わっているのかなど」判断します。』などを念頭に置いて、専門機関等につながります。

医療・歯科診療の相談
えびな在宅医療相談室
☎046-231-8650



高齢者に関する相談
地域包括ケア推進課
☎046-231-2111

地域包括支援センター
海老名東 ☎046-292-1411
海老名北 ☎046-231-6061
国分寺台 ☎046-233-8881
さつき町 ☎046-234-7226
海老名中央 ☎046-234-2973
海老名南 ☎046-238-7691
海老名ゆめクラブ
☎046-235-0220



食中毒に気をつけて!! ～食中毒予防の3原則を守って～

梅雨から夏にかけて発生しやすい食中毒

食中毒の主な原因である細菌は、気候が暖かく、湿気が多くなる梅雨から夏にかけて増殖が活発になります。とりわけ、食肉に付着しやすい「腸管出血性大腸菌（O-157、O-111など）」や「カンピロバクター」、食肉のほか卵にも付着する「サルモネラ」などにより発生します。



知っておきたい食中毒予防の3原則

食中毒は、食中毒の原因となる菌やウイルスがいることを前提として考え、その取り扱いに気を付けましょう。厚生労働省では、「食中毒菌をつけない・ふやさない・やっつける」を食中毒予防の3原則として掲げています。食中毒の予防には「きれい」なことよりも「清潔」で「衛生的」なことが大切なのです。適切な方法で食中毒菌をなくすことが「清潔」です。

お弁当の食中毒
予防対策も忘れずに!



3 原則		
つけない ●手洗い・手袋の着用 ●器具を使い分ける ●清潔な調理器具を使用する 肉や魚介類は専用の容器に入れましょう!	ふやさない ●低温で保存する ●詰め込みすぎない(7割程度) 冷蔵庫 10℃以下 冷凍室 -15℃以下 作ったら早めに食べましょう!	やっつける ●中心部まで十分加熱 ●器具の消毒 85～90℃ 90秒間以上 消毒には熱湯や塩素系漂白剤が有効です!

参考：厚生労働省資料

令和4年度 海老名市民生委員児童委員協議会総会を開催

活動目標：みつける・つなぐ・みまもる

事業計画概要

見守り活動の積極的な実践
関係機関・団体との連携強化
「～しながら」活動しやすい環境整備
関係機関が実施する事業への協力

- ・高齢者地域ふれあい事業
- ・健康なまちづくり事業

- ・「子育てサロン」、「はぐはぐ広場」事業
- ・4か月児健診、こんにちは赤ちゃん事業への協力

各種研修によるスキルアップ
広報「ふれあい」の発行
ホームページでの情報発信



令和4年4月20日開催

民生委員・児童委員が12月に一斉改選されますが、地域住民への支援が滞りなく、継続ある活動の推進が確認されました。

「ふれあい」のご愛読
ありがとうございます。



今期の広報委員一同

編集後記

今回の「ふれあい92号」は、皆さまから寄せられた相談事例を紹介しました。日々の生活で不安や悩み事が様々あると改めて感じました。

ふれあいを読んで、思い当たるところがあると感じましたら、身近な民生委員・児童委員に遠慮なくご相談ください。些細なことでもあなたと一緒に良い方法を考え、不安を拭えればと思います。

今後も相談や見守り、関係機関へのつなぎ役として活動将继续していきます。皆様、よろしくお願いいたします。

(東部民児協広報委員 記)

